

豊橋市自然史博物館に寄贈された故・平岩恒二氏採集の 重要な豊橋市産トンボ類標本について

長谷川道明*

Important dragonflies from Toyohashi City collected by late Kouji Hiraiwa preserved
in Toyohashi Museum of Natural History

Michiaki Hasegawa*

はじめに

愛知県内ではこれまでに 97 種のトンボ類が確認されており、そのうちの 80 種については豊橋市内でも記録されている（吉田, 2007; 吉田・鶴飼, 2011）。豊橋市内で確認されているトンボ類は、愛知県産種の 82% にあたり、県内でも有数のトンボ産地であるといえる。

現在、愛知県のレッドリストには県内分布種の 24% にあたる 22 種のトンボが掲載されている（愛知県環境調査センター編, 2009）。トンボ類は、愛知県では 1950 年代初めから分布、生活史についての研究が盛んに行われ、比較的豊富なデータの蓄積がある。そのため、愛知県のレッドリスト選定にあたっては、昆虫類では唯一数値基準による客観的な評価が導入されるなど、現在の減少衰退状況について、最も正確に把握されている分類群である。

豊橋市から記録がある 80 種についてみると、15 種が県のレッドリスト掲載種である。このうちコバネアオイトトンボ、オオイトトンボ、オグマサナエ、エゾトンボ、ベッコウトンボ、オオキトンボの 6 種については、「絶滅の可能性が高い産地」として評価されている（愛知県環境調査センター編, 2009; 吉田, 私信）。

一方で、愛知県産のトンボ相研究の基となった標本類のほとんどは個人が所有し、絶滅産地等の貴重な標

本も研究者の引退や逝去等により散逸、紛失が危ぶまれ、その恒久的な保存と管理は大きな課題である。

豊橋市自然史博物館では、豊橋市内在住の平岩暢子氏より、平成 13 年に他界された平岩恒二氏が生前採集されたトンボ類を主体とした昆虫標本の寄贈を受けた。寄贈標本の調査を行ったところ、豊橋市内からは既に絶滅した種を含むレッドリスト掲載種の貴重な標本が多く発見されたので報告する。

調査結果

故・平岩恒二氏のコレクションの調査から、愛知県のレッドリストに掲載されている豊橋産トンボ類の標本を 9 種 49 点見出した。標本はベニイトトンボを除き 1956 年～1958 年の採集品である。採集地の多くは同年代に活躍した稲垣（1953a, 1953b, 1956, 1961）などによって既に記録されている産地であったが、そのほとんどは現在では絶滅しているため、既知記録を証拠づける重要な標本となる。

以下に標本情報について、種名、データ（採集地、採集年月日、性別、豊橋市自然史博物館登録番号）の順に記述し、各種についての知見を加えた。なお、標本データには採集者の明記はないが、すべて平岩恒二氏によって採集されたものと推定される。

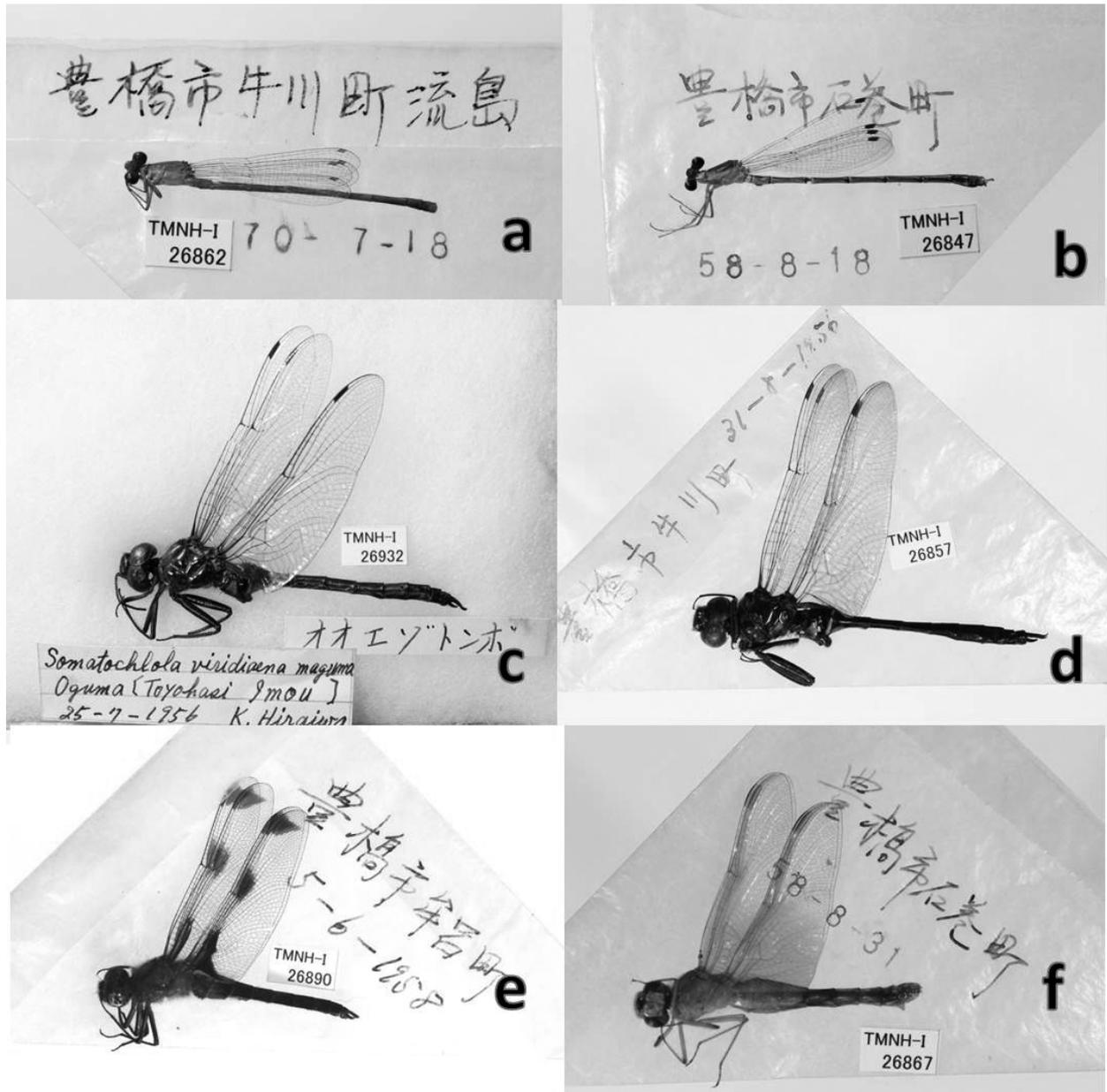
* 豊橋市自然史博物館. Toyohashi Museum of Natural History, 1-238 Oana, Oiwa-cho, Toyohashi, Aichi 441-3147, Japan.

原稿受付 2012 年 12 月 12 日. Manuscript received Dec. 12, 2012.

原稿受理 2012 年 12 月 19 日. Manuscript accepted Dec. 19, 2012.

キーワード: 絶滅危惧種, トンボ, 愛知県, 豊橋市, 平岩恒二.

Key words : threatend species, dragonflies, Toyohashi City, Aichi Prefecture, Kouji Hiraiwa.



第1図. 平岩コレクションに含まれる重要なトンボ類標本.

a, ベニイトトンボ; b, コバネアオイトトンボ; c, エゾトンボ; d, ハネビロエゾトンボ; e, ベッコウトンボ; f, キトンボ.

イトトンボ科 Coenagrionidae

ベニイトトンボ *Ceragrion nipponicum* Asahina, 1967

(標本)

豊橋市牛川町流島, 18-VII-1970, ♂, TMNH-I-26860.

豊橋市牛川町流島, 18-VII-1970, ♂, TMNH-I-26861.

豊橋市牛川町流島, 18-VII-1970, ♂, TMNH-I-26862.

(第1図 a).

愛知県絶滅危惧Ⅱ類. 豊橋市内からは, 向山大池町(竹本, 1976; 鈴木, 1978; 中島, 1979; 愛知県, 1983); 沖野(愛知県, 1983); 神野新田町, 岩崎町(豊

橋市保健環境部環境対策課, 1999) から記録がある. 牛川町からの記録が公表されるのは初めてである. 「流島」は恐らく洗島の誤記だと思われる.

オオイトトンボ *Cercion sieboldii* (Selys, 1876)

(標本)

豊橋市中白, 18-VIII-1956, ♂, TMNH-I-26928.

豊橋市中白, 19-VIII-1956, ♂, TMNH-I-26929.

愛知県絶滅危惧Ⅱ類. 豊橋市内からは, 中八町豊川岸, 牛川町, 大崎町(稲垣, 1953a, 1956); 向山大池

町（竹本，1974）；老津町（安藤ほか，1990）；石巻西町，石巻町，嵩山町，岩崎町，飯村町，天伯町，若松町，神野新田町，青竹町（豊橋市保健環境部環境対策課，1999）から記録があり，かつて市内に広く分布していたが，現在では，豊橋市域は「絶滅した可能性が高い産地」と評価されている（愛知県環境調査センター編，2009）．採集地の「豊橋市中白」は現在の豊橋市石巻町中白付近であると推測される．

アオイトトンボ科 Lestidae

コバネアオイトトンボ *Lestes japonicus* Selys, 1883

(標本)

- 豊橋市中白，18-VIII-1956，♂，TMNH-I-26888.
 豊橋市中白，18-VIII-1956，♂，TMNH-I-26889.
 豊橋市中白，19-VIII-1956，♂，TMNH-I-26843.
 豊橋市中白，24-VIII-1956，♂，TMNH-I-26844.
 豊橋市中白，24-VIII-1956，♀，TMNH-I-26854.
 豊橋市石巻町，31-VIII-1956，♂，TMNH-I-26851.
 豊橋市石巻町，31-VIII-1956，♀，TMNH-I-26852.
 豊橋市石巻町，31-VIII-1956，♀，TMNH-I-26853.
 豊橋市石巻町，18-VIII-1958，♀，TMNH-I-26845.
 豊橋市石巻町，18-VIII-1958，♀，TMNH-I-26846.
 豊橋市石巻町，18-VIII-1958，♂，TMNH-I-26847.
 (第1図b) .
 豊橋市石巻町，18-VIII-1958，♀，TMNH-I-26848.
 豊橋市石巻町，31-VIII-1958，♀，TMNH-I-26849.
 豊橋市石巻町，31-VIII-1958，♂，TMNH-I-26850.
 豊橋市石巻町，31-VIII-1958，♂，TMNH-I-26886.
 豊橋市石巻町，31-VIII-1958，♂，TMNH-I-26887.

愛知県絶滅危惧 IA 類．かつては尾張～三河地方の平野部から丘陵地にかけての抽水植物の多い古い池沼に分布していたが，1980年代の刈谷市の記録を最後に愛知県内から生息情報が途絶えている（愛知県環境調査センター編，2009）．豊橋市は東三河唯一の産地で，「牛川原」（稲垣，1953a）；石巻町，牛川町，花田町絹田（稲垣，1956）；老津（安藤ほか，1990）の記録がある．

ヤンマ科 Aeshnidae

アオヤンマ *Aeschnophlebia longistigma* Selys, 1883

(標本)

- 豊橋市花田町，15-VII-1956，♂，TMNH-I-26883.
 豊橋市牟呂町，5-VI-1958，♂，TMNH-I-26884.
 豊橋市牟呂町，5-VI-1958，♀，TMNH-I-26885.

愛知県絶滅危惧 II 類．豊橋市からは，花田町絹田，今橋町市役所（稲垣，1953b，1956）；羽田町八幡社（稲垣，1956）；今橋町（環境庁，1980）；天伯町，若松町，植田町，牟呂町，神野新田町，大山町，大清水町（豊橋市保健環境部環境対策課，1999）の記録がある．

エゾトンボ科 Corduliidae

トラフトンボ *Epithecina marginata* (Selys, 1883)

(標本)

- 豊橋市葦毛，20-V-1956，♂，TMNH-I-26880.
 豊橋市葦毛，20-V-1956，♀，TMNH-I-26881.
 豊橋市石巻町，22-V-1958，♂，TMNH-I-26882.

愛知県準絶滅危惧．豊橋市からは，「葦毛町」（稲垣，1953b，1956）；吉田城址（稲垣，1956）；多米町（鈴木，1978）；岩崎町，雲ノ谷町，中原町（豊橋市保健環境部環境対策課，1999）の記録がある．

エゾトンボ *Somatochlora viridiaenea* (Uhler, 1858)

(標本)

- 豊橋市葦毛，25-VII-1956，♂，TMNH-I-26932. (第1図c).

愛知県絶滅危惧 IB 類．豊橋市からは，豊橋市役所構内，葦毛（稲垣，1953b，1956）；「牛川原」，岩崎（稲垣，1953b）から記録があるが，これらの記録には，ハネビロエゾトンボが混同されている．東三河での記録はいずれも1950年代のもので，以降の追認記録はなく，「絶滅の可能性が高い産地」として評価されている（愛知県環境調査センター編，2009）．

ハネビロエゾトンボ *Somatochlora clavata* Oguma, 1913

(標本)

- 豊橋市葦毛，採集年月日不明，♂，TMNH-I-26856.
 豊橋市葦毛，13-VIII-1956，♂，TMNH-I-26855.
 豊橋市牛川，31-VIII-1956，♂，TMNH-I-26857. (第1図d).

愛知県絶滅危惧 II 類．豊橋市からは，葦毛（石田，1969；安藤ほか，1990）の記録がある．

トンボ科 Libellulidae

ベッコウトンボ *Libellula angelina* Selys, 1883

(標本)

- 豊橋市牟呂町，5-VI-1958，♂，TMNH-I-26868.

豊橋市牟呂町, 5-VI-1958, ♂, TMNH-I-26869.
 豊橋市牟呂町, 5-VI-1958, ♂, TMNH-I-26870.
 豊橋市牟呂町, 5-VI-1958, ♂, TMNH-I-26871.
 豊橋市牟呂町, 5-VI-1958, ♂, TMNH-I-26872.
 豊橋市牟呂町, 5-VI-1958, ♂, TMNH-I-26873.
 豊橋市牟呂町, 5-VI-1958, ♀, TMNH-I-26874.
 豊橋市牟呂町, 9-VI-1958, ♂, TMNH-I-26875.
 豊橋市牟呂町, 9-VI-1958, ♂, TMNH-I-26876.
 豊橋市牟呂町, 9-VI-1958, ♀, TMNH-I-26877.
 豊橋市牟呂町, 9-VI-1958, ♀, TMNH-I-26878.
 豊橋市牟呂町, 9-VI-1958, ♀, TMNH-I-26879.
 豊橋市牟呂町, 9-VI-1958, ♂, TMNH-I-26890.
 (第1図e).

愛知県絶滅危惧 IA 類. かつて尾張～三河の平野部を中心に分布していたが, 2004年に常滑市の生息地で絶滅したのを最後に県内からの生息情報が途絶えた(愛知県環境調査センター編, 2009). 豊橋市内では, 牟呂町(稲垣, 1961; 環境庁, 1980; 安藤ほか, 1990); 花田町(稲垣, 1953b, 1956, 1961; 環境庁, 1980); 高塚町, 下地町, 吉前町(豊橋市保健環境部環境対策課, 1999)から記録がある. 1998年に吉前町で目撃されたのが, 豊橋市内での最後の生息情報である.

キトンボ *Sympetrum croceolum* Selys, 1883
 (標本)

豊橋市石巻町, 22-V-1958, ♀, TMNH-I-26865.
 豊橋市石巻町, 31-VIII-1958, ♀, TMNH-I-26867.
 (第1図f).
 豊橋市石巻町, 4-VIII-1958, ♂, TMNH-I-26866.
 豊橋市中白, 19-VIII-1956, ♂, TMNH-I-26863.
 豊橋市中白, 19-VIII-1956, ♀, TMNH-I-26864.

愛知県絶滅危惧 IB 類. かつては尾張～三河地方の丘陵地から山間部に広く分布していたが, 現在県内から生息地は消滅した(愛知県環境調査センター編, 2009). 豊橋市内からは吉田城址(稲垣, 1953b, 1956); 牛川町, 南栄町(稲垣, 1956); 向山大池(鈴木, 1978; 中島, 1979); 石巻中山町(豊橋市保健環境部環境対策課, 1999)があり, 1996年に石巻中山町で確認されたのが最後の可能性が高い. 採集地の「豊橋市中白」は現在の豊橋市石巻町中白付近であると推測され, 採集日からオオイトトンボ, コバネイトトンボと同一の池であると思われる.

謝 辞

貴重な標本を豊橋市自然史博物館に寄贈していただいた平岩暢子氏, 本稿の執筆にあたり有益な助言や援助をいただいた半田市の吉田雅澄氏に厚くお礼申し上げます.

引用文献

- 愛知県, 1983. 昭和57年度自然環境保全基礎調査・昆虫分布調査報告書(調書). 愛知県, 114p.
- 愛知県環境調査センター編, 2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生動物レッドデータあいち2009. -動物編-. 愛知県, 649p.
- 安藤 尚・山本悠紀夫・高崎保郎・相田正人, 1990. 愛知県のトンボ相. 愛知県の昆虫(上): 9-78.
- 稲垣 毅, 1953a. 三河地方の蜻蛉目(1)不均翅亜目. 蟲譜, 3(1): 1-7.
- 稲垣 毅, 1953b. 三河地方の蜻蛉目(II). 蟲譜, 3(2/3): 5-8.
- 稲垣 毅, 1956. 三河地方の蜻蛉. 蟲譜, 6(1): 1-19.
- 稲垣 毅, 1961. 豊橋市におけるベッコウトンボの採集記録. *Odonata*, (6): 3.
- 石田昇三, 1969. 原色日本昆虫生態図鑑, 2, トンボ編. 保育社, 大阪, 261p., 72pls.
- 環境庁, 1980. 第二回自然環境保全基礎調査・動物分布調査報告書(昆虫類)・愛知県. 環境庁, 東京, 93p.
- 中島芳彦, 1979. 豊橋のトンボ. 蟲譜, 17(2): 29-30.
- 鈴木友之, 1978. 「豊橋附近の昆虫」今年の記録より. 蟲譜, 16: 9.
- 竹本秀邦, 1974. 三河地方におけるトンボ目録(1974年度). 三河の昆虫, (8): 29-32.
- 竹本秀邦, 1976. 三河地方におけるトンボ目録第II報(1975年度). 三河の昆虫, (15): 57-58.
- 豊橋市保健環境部環境対策課, 1999. 豊橋市自然環境保全基礎調査報告書(資料編). 豊橋市, 174p.
- 吉田雅澄, 2007. 愛知県市町村別トンボ分布表2006. *Aeschna*, (43): 1-8.
- 吉田雅澄・鶴飼清文, 2011. 愛知県市町村別トンボ分布表2006への追加3. *Aeschna*, (47): 11-14.